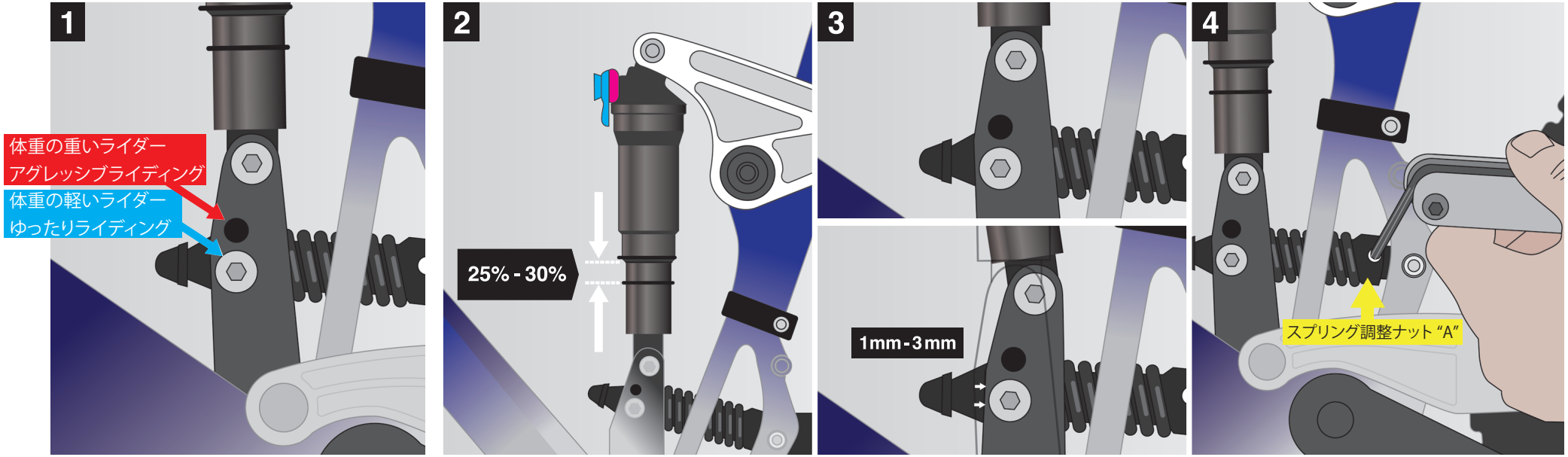

Simple Adjustment Guide
For all CADABRA models

1 スプリング取付け位置調整

まず最初にマジックリンクとスプリングのついているシャフトの位置を決めます。 下側は体重の軽いライダーあるいはゆったりしたライディングをしたい方、上側は体重の重い(80Kg以上目安)ライダーあるいはアグレッシブに乗る場合です。

位置を変える場合の作業はまずスプリングにかかっているプリロードを解除します。 “A”のナットに4mmのアーレンキー入れて反時計方向にまわすとプリロードが解除されていきスプリングにガタがでてきます。
この状態で取付け位置の変更を行ってください。

位置を変更して組み付ける場合は取付けボルトに必ずロックタイトなどのネジのゆるみ止め材を塗布してください。

2 ショックユニットのサグ調整

FOXのリアショックのブルーのレバーを乗車時左側に回してProPedal機能を解除します。
FOXリアショックの説明書に従い、体重に合わせたエアーをユニットにポンプで入れて調整します、この時ショックに着いているOリングを一番上まであげておきます。

誰かに自転車を支えてもらい静かにサドルにまたがります、ブレーキレバーに触れたり、ペダルに足をのせない様に。
この時のOリングの移動距離を10~12mmあるいはショックトラベルの25~30%にエアー圧を調整します。 エアー圧を上げるとサグが小さくなり堅い感じになりフレームの沈み込みの抵抗が大きくなります。 エアー圧を下げるとサグは大きくなり、ゆったりした感じでフレームの沈み込みは軽く感じます。

前後サスペンションの取扱説明書を熟読して調整、メンテナンスを行って下さい。

3 スプリングのプリロード調整

マジックリンクが適切に作動する様にスプリングのプリロードを調整します。
自転車にまたがった時マジックリンクのプレートが1~3mm動く様にプリロードナットを締め込んで行きます。

4

上記の調整は4mmのアーレンキーをプリロードナットに差し込んで回転させます。
時計方向に回すとスプリングテンションが高くなりサグは小さくなります。 反時計方向に回すとスプリングテンションが低くなりサグは大きくなります。